



事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2023年10月30日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県大津市一里山4丁目25-21

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
生内 一夫

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例  
第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	生内 一夫
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市一里山4丁目25-21

1 事業者の概要

事業所の名称	はえうち診療所					
事業所の所在地	滋賀県大津市一里山4丁目25-21					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	3	2	1	※ 産業分類・細分類名称を記載
事業の概要	有床診療所 および 歯科診療所					
従業員の数	13	人	操業時間	9	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	台	熱源設備	台	照明設備	130 台
	コンプレッサ	1 台	空気調和設備	台	その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2023	年度	報告対象年度	<del>2022</del>	年度
	終了年度	2023	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

環境・経済・社会のバランスがとれた持続可能な社会を実現するため、省エネ・再エネなど関連産業の振興によるグリーンな経済成長の実現し、地域のあらゆる資源が地域内で利活用される地域循環社会の実現を目指すものである。

## 2 取組の推進体制

温室効果ガスの排出の量の削減を図るため、まず事業活動に伴うエネルギーの使用料を把握する必要がある。そのために専門家の調査、アドバイスを受け現状を把握するくするよう努めなければならない。それを踏まえ、設備更新による改善、職員の行動変容による改善、診療所利用者の理解を深め、改善策を検討し、実行へ移すこととする。

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

器機の更新としては、24時間点灯している非常灯、誘導灯、および街灯などのLED照明への変更はすでに行ったところである。さらにガスヒートポンプエアコンは省エネタイプにすでに更新済みである。エアコン設定温度を職員に徹底するとともに、診療所利用者に理解を求めている。電力購入を新電力会社に変更し、料金メニューを市場連動型にすることにより、極力電力余剰時間に大容量器機を稼働するよう努めている。診察日時を職員の重点配備により、時短を行うことで効率よくエネルギーを使用するよう取り組んでいるところである。一方現場だけでは効果も限定的であるため、この度滋賀県産業支援プラザのアドバイスで専門家のエネルギー診断を受け、環境、省エネエネルギー診断報告を受け、設備更新、設備新設、器機メンテナンス、使用法の工夫によりエネルギー削減の可能性についてアドバイスを受けた。現在、エネルギー削減ができる機器類(LED照明への交換、全熱換気ユニット)の設置を計画、準備しているところである。

## 4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	LED照明への器機交換	2023年12月	
2	設備導入	全熱交換機ユニットによる換気設備の導入	2023年12月	
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

## (3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記設備の導入及び行動変容により、エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量の削減を目指すものである。電力消費量、ガス消費量、灯油消費量よりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量を算出し、目標を達成の可否を評価することとする。	

## (4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度 前年度の 実績	実績報告				
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
原油換算エネルギー 使用量	kL	16				
温室効果ガス 総排出量	t-CO <sub>2</sub>	24				
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>					
HFCs	t-CO <sub>2</sub>					
PFCs	t-CO <sub>2</sub>					
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
エネルギー等原単位の推 移						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。